

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2110

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島大学 生物生産学部		開催方法		<input checked="" type="checkbox"/> 対面（練習船豊潮丸） <input type="checkbox"/> オンライン（同時・録画・資料提示） <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	2. 正式科目名 副題	Blue Growth を目指したオーダーメイド洋上演習			配当年次	4年
	学問分野	番号	33	名称	水産学	
3. 担当教員名	小池 一彦					
4. 単位数	2 単位	5. 開講学期	後期集中			
6. 開講期間 曜日・時間	2025年 10月 15日（水）～ 2025年 10月 17日（金）					
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要とする科目」（持ち込みテーマを遂行できる能力・技術） ・「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数	8 人	9. 選考方法	持ち込みテーマ内容・実現性の審査			
10. 科目内容・授業計画	<p>【科目内容】 広島大学生物生産学部附属練習船・豊潮丸は、令和4年度より第三期教育関係共同利用拠点に認定され、学外に向け共同利用の機会を提供しています。新たに提供する本科目では、EUで採択され、日本も参画している「Blue Growth」（沿岸・海洋の保全を保ちつつ、新たな価値と雇用を生み出すイノベーション）に関連して、現地見学・観測・学生同士のディスカッションを通じて提案書を作成します。Blue Growthで重要視される5つのセクター（①バイオテクノロジー、②再生可能エネルギー・脱炭酸社会、③漁業・養殖、④ツーリズム、⑤海洋資源）に関連し「持ち込みテーマ」（2人ペア×4テーマ）を募集します。</p> <p>◎基本的には水産・環境系の研究室に所属する、卒業論文研究を実施している学生（2人組）とします。文系・理系は問いません。</p> <p>◎演習の3ヶ月前を目処に、所属する大学の指導教員と相談の上、上記のセクターに合致するテーマをメールにてお知らせ下さい（担当；小池 kazkoike@hiroshima-u.ac.jp）。いかなるテーマにおいても持続的な開発目標（SDGs）や脱炭素社会への貢献を念頭に置いて下さい。</p> <p>※拠点経費から各テーマ、二万円までの消耗品を広島大学が負担します。</p> <p>◎予定航走ルート（呉→尾道→福山→尾道→呉）に沿って持ち込みテーマを実施します。③漁業・養殖、④ツーリズムに関しては相談の上、見学・体験場所を設定します。それ以外は観測点、使用する観測機器を綿密に打ち合わせの上実施します。</p> <p>【授業計画】 想定されるスケジュール・内容（一例）</p> <p>初日 午前：広島県呉市の練習船基地に集合、出港、船内ブリーフィング 午後：尾道に向け航行、その途中で採水（例；有用細菌・藻類の分離、など）</p> <p>2日目 午前：尾道出港、福山市沖に停泊、漁業現場の見学・漁業者インタビュー 午後：ツーリズム見学。他テーマは船内で測定・観測・採集</p> <p>3日目 午前：福山出港、呉に向け（夕方に到着予定）。船内プレゼンテーション</p>					

11. 試験・評価方法	受講態度 50 点、指導教員による評価 50 点		
12. 別途負担費用	<p>約 5,030 円（初日昼食～3 日目昼食まで毎食分、シーツ洗濯代など）</p> <p>※ 現地で徴収</p> <p>※ 持ち込みテーマに関わる経費は 2 万円の消耗品代から支出するか自費</p> <p>※ 乗下船地への旅費は自己負担</p> <p>※ 開催 10 日前以降の履修の辞退の場合、食費該当分は支払いが必要</p>		
13. その他特記事項	<p>● 事前に学生教育研究災害傷害保険および学研災付帯賠償責任保険（財団法人日本国際教育支援協会）に加入しておいてください。</p> <p>● 豊潮丸運営委員会が定める感染症拡大防止対策に応じ、乗船最大人数、事前健康チェックの内容等が異なります。実習 1 ヶ月前を目処に、対策レベルに応じた行動要件を通知します。</p> <p>● 集合時間（別途通知）を厳守してください。欠員があっても定刻に出港します。</p> <p>● 集合・解散場所：広島大学生物生産学部 附属練習船基地 〒737-0029 広島県呉市宝町 7-4（電話 0823-23-4853） JR 広島駅から JR 呉駅約 35 分（快速）、JR 呉駅より徒歩約 15 分 練習船基地 位置図 https://toyoshio.hiroshima-u.ac.jp/kiti/kitimap.html</p> <p>● 各自持参するもの：医療保険証、運動靴、船酔止薬、作業着（長袖、長ズボン、帽子）、ノート PC（必須）、筆記用具、洗面具、タオル、入浴用品、身の回り品等 ※ ショートパンツ、ランニングシャツ、サンダル等では作業できません。 ※ 長靴、雨具は貸与します。 ※ タオル、入浴用品は船内に備えていません。各自持参して下さい。</p> <p>● やむなく辞退する場合は、速やかに所属大学担当部署及び広島大学生物学系総括支援室に申し出て下さい。</p> <p>● 問い合わせ先：広島大学生物学系支援室（学士課程担当） 〒739-8528 東広島市鏡山 1-4-4 TEL：082-424-4323 E-mail：sei-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp</p> <p>● 履修希望学生に対する連絡：履修決定者には担当者より履修願に記載されたメールアドレス宛に電子メールで連絡があります。履修希望届を提出した学生は、担当者のメールアドレス（担当；小池 kazkoike@hiroshima-u.ac.jp）からの電子メールを受信できるように設定し、電子メールを定期的に確認してください。また、メールアドレスを変更した場合は、速やかに所属大学担当部署と広島大学生物学系総括支援室に必ず連絡してください。</p> <p>*感染症拡大状況や天候等の理由により、大幅な計画変更あるいは実習中止となる可能性があります。</p>		
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	可	否